

Think Globally Act Locally

「地球規模で考え、足もとから行動する」



環境と持続可能な開発において、重要でない行動はない。たとえごく小さな行動でも私たちの未来のために大切である。そして、それは子供たちの未来でもある。オリンピックと同じく、参加することに意義がある。

■日本オリンピック委員会 環境スローガンより■

良い地球環境がなくてはスポーツを楽しめない

自分たちにもできることから始める！

■「環境」はオリンピック運動の3本柱の1つ

2020年東京で注目されるオリンピックですが、その運動の柱には「スポーツ」の他に「文化」「環境」が掲げられていることをご存知でしょうか。

これは、「スポーツと地球環境の関係は、ネガティブな関係が支配的で、スポーツ活動によって自然環境を壊してしまう恐れもあり、また、悪化した環境はスポーツ参加者の健康を害するものにもつながる」という懸念から、スポーツ界をあげて環境問題に取り組むこととなりました。

IOCの環境マニュアルでは、配慮すべき要素として「生物多様性の保全」「生態系の保護」「土地利用と景観」「汚染」「資源と廃棄物の管理」「衛生と安全」「生活妨害」「文化遺産の保護」などを掲げ、スポーツ活動やスポーツ施設の整備等において、これらに積極的に配慮するように定めています。

■学習指導要領にも取り入れられています

現在、国内の高等学校の学習指導要領において「スポーツを行う際は、スポーツが環境にもたらす影響を考慮し、持続可能な社会の実現に寄与する責任ある行動が求められること」が記載され、「スポーツと環境」にとどまらず、「スポーツと持続可能性」にまで言及されています。

■スポーツを通じた開発（IDS）

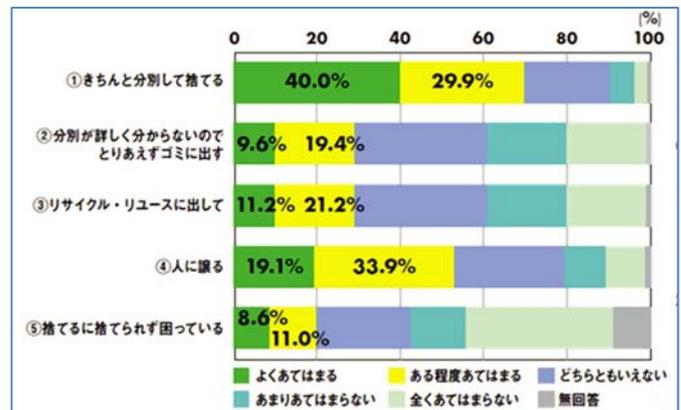
このような中、“スポーツの持つ不思議な力”により途上国の青少年の環境を改善しようという試みも進められています。途上国の教育環境の改善は、貧困、格差、紛争の解消のために重大な役割を果たすものと考えられています。

「スポーツを通じた様々な開発への試み（International Development though Sports/IDS）」と呼ばれます。

■リユースしよう！

私たちが、スポーツに関連して「日常の中でできること」として、スポーツ用品のリサイクルやリユースがあります。

下の図は、グローバルスポーツアライアンス（GSA）によるスポーツ関係者への調査結果ですが、高い割合で行われているのは「分別して捨てる」ことの様です。



* 「スポーツと地球環境問題に関する意識調査」より

■クラブでスポーツ用品集めます！

特に子どものシューズやウェアが、まだまだ使えるのにサイズが合わなくなってしまってもったいない・・・と言う方も少なくないと思います。大人の方も、ウェアを買い替えたいけど、前のが捨てられない・・・ということも。

そこで、**クラブでスポーツ用品を集める**ことにしました。海外への寄贈で最大の問題は現地の受け入れ先。このため、これまでは他団体の取り組みに便乗させていただくことで行ってきました。今回は、ミャンマーのドリームト

レインという養護院（国際医療ボランティアとして有名なジャパンハートが運営）が受け取り、ミャンマー国内で適切に配布して下さることで、直接連絡をとれています。

＊ジャパンハートのミャンマーでの取り組み

<http://www.japanheart.org/myanmar/>

■収集期間：2017年3月10日～4月25日

■収集方法：お名前が分かるように記名した袋等に入れて事務所にお持ちいただくか、コーチにお預けください。

■対象品：スポーツウェア・シューズ全般、サッカー用品（スパイク、トレーニングシューズ、すねあて、ボール等）、テニス用品（ラケット他）

■注意事項：着衣は洗濯後のもの、シューズ等についても泥などの付着の無い状態にしてください。譲り受けた方が気持ちよく使えるよう配慮ください。

プロジェクトメンバー募集！

スポーツ用品のリユースプロジェクトメンバーを募集します。

おいしいお茶とお菓子を食べながら仕分けや手配などを一緒に行ったり、今後の活動企画を考えたりと、楽しく活動していければと思います。

環境問題や海外支援などに関心をお持ちの方、ぜひご参加ください！

参加希望者は事務局までご連絡を！

プロジェクト発足記念企画！

簡単 お片付け講座！

整理収納アドバイザーとして活躍する深町千穂子さん（実は木曜テニス会員！）を講師に迎え「お片付け講座」を開催します！

年度の変わり目、スポーツ用品のついでにお家の中もきれいに片づけましょう！

日時：3月22日（水）13時半～15時頃

場所：クラブ事務所

会費：500円（お茶とお菓子付き）

定員：20名（申し込み先着順）

視察にきていただきました

■さいたま市議会 文教委員会

2月21日（火）の午後に、市議会常任委員会の文教委員会の皆さんがクラブの視察に来られました。



今年度の文教委員会の調査研究テーマ「市民誰もが生涯親しめるスポーツの推進」のための調査の一環として見えたそうです。

1時間という短時間での意見交換でしたが、クラブからは「スポーツ施設を誰もが快適に使えるようにしていくことが必要なこと、身近な施設として学校のスポーツ施設をもっと有効に活用するルールが必要なこと」などの提案をさせていただきました。

■みなとWaiWaiクラブ（茨城県ひたちなか市）

2月25日（土）午後は、茨城県ひたちなか市から、みなとWaiWaiクラブの役員の方4名が視察に来られました。

設立から6年が経過し、totoの助成期間が終了することにあわせて会費制度の見直しを検討されていることや、法人化の検討をされているということで、浦スポの法人化の経緯や組織のあり方、会費の考え方など、かなり細かい部分まで意見交換が行えました。

運営には苦勞されているそうですが、市街地内で太平洋を一望できる立地にある廃校（元県立高校）の利活用の可能性があるとのことで、大変うらやましく思いました。プログラムの参加費という考え方よりも、自分たちのクラブハウス（教室）や体育館やグラウンドのために会費を集めるといった考え方ができるようになるかがカギを握るように感じました。



テニス交流大会 参加者募集

テニスのプログラムに参加していない人でもOK！お友達やご家族を誘って気軽にご参加ください。

日時：3月20日（月・祝）

9時～ 親子ペア大会

13時～ 一般ペア大会

場所：駒場体育館テニスコート（屋外）

参加費：500円（子どもは無料）

申込み：3月14日まで！

申込書を提出してください

（会員の方にはチラシと申込書を配布）

ボーダーフリーサッカー2017

日時：3月19日

主催：（社）埼玉県脳性麻痺7人制サッカー協会

10時～ 参加型セミナー

（障がい者サッカークラブをもっと身近に）

13～17時

・小澤英明さん（GK 鹿島、東京、新潟で活躍）

によるクリニック

・みんなで混ざり合っのミニゲーム。